

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公開番号】特開2006-272026(P2006-272026A)  
 【公開日】平成18年10月12日(2006.10.12)  
 【年通号数】公開・登録公報2006-040  
 【出願番号】特願2006-198852(P2006-198852)  
 【国際特許分類】

**A 6 3 F 5/04 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 4 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月25日(2007.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の図柄を可変表示可能な複数の表示列を備え、前記複数の表示列の可変表示が停止した状態において、前記複数の表示列を横切る一つの入賞ライン上に停止した図柄の並びが所定態様である場合にいずれかの役が成立し、成立した役に応じた数量の遊技媒体を付与するスロットマシンであって、

プレイヤーの操作に応じて、前記表示列の可変表示の開始を指示する開始信号を出力する開始操作手段と、

前記複数の表示列の各々に対応して設けられ、プレイヤーの操作に応じて前記表示列の可変表示の停止を指示する停止信号を各々出力する複数の停止操作手段と、

複数の賞又はハズレの中から、抽選によって決定した抽選結果を示す内部抽選情報を生成する内部抽選手段と、

前記内部抽選情報がいずれかの賞の当選を示す場合に、前記複数の停止操作手段の操作による停止信号を検知して、前記停止信号に対応する表示列において、当選した賞を構成する図柄が前記入賞ラインから所定の範囲内にあるときに当該図柄が前記入賞ライン上に停止するように当該表示列の可変表示の停止を制御し、前記内部抽選情報がハズレを示す場合には、前記複数の停止操作手段の操作による停止信号を検知して、前記停止信号に対応する表示列において、賞を構成する図柄の並びが前記入賞ライン上に停止しないように当該表示列の可変表示の停止を制御する操作用停止制御手段と、

前記操作用停止制御手段によって一部の前記表示列の可変表示が停止している場合、既に停止した前記表示列の図柄の並びが、前記入賞ライン上において賞を構成する図柄の並びの一部となったことを検知して、可変表示中の少なくとも一つの表示列について、前記入賞ライン上に前記特定された賞を構成する図柄が停止しないように当該表示列の可変表示の停止位置を決定する処理を実行する自動停止位置決定手段と、

前記自動停止位置決定手段によって停止位置が決定された時点から可変表示を継続し、基準時点から所定時間が経過すると前記表示列の位置を監視し、当該表示列の位置が前記自動停止位置決定手段によって決定された停止位置に至ると可変表示を停止させるように当該表示列を制御する自動用停止制御手段と、

前記内部抽選情報がいずれかの賞の当選を示す場合、前記自動停止位置決定手段によって停止位置が決定された時点から前記表示列が前記停止位置に至る時点の直前までの期間

において、前記停止操作手段の操作による停止信号を検知すると、前記操作用停止制御手段を用いて前記表示列の可変表示を停止させ、当該期間において、前記停止信号を検知しないと、前記自動用停止制御手段を用いて前記表示列の可変表示を停止させる停止制御管理手段と、  
を備えたスロットマシン。